

会長就任のあいさつ 令和6年7月1日

会員の皆様並びにそのご家族の皆様には、平素より連盟活動に対しましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、令和6年6月24日の定期総会において、会長に再選出されました稲生哲彌（いのうてつや）と申します。

微力ではありますが、連盟の発展と会員及びご家族様のために、精一杯努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、昨今の経済情勢は円安ドル高が進行し、物価の上昇は留まるところを知らず、その影響が私たちの日常生活を脅かしている状況にあります。

このような厳しい状況の中、年金分野では、令和6年度は2.7%の年金額改定が行われましたが物価上昇に追いつくものではなく、更なる改善が求められるところです。

そのためにも多くの年金受給者が年金者連盟に結集し、全国の年金者連盟の仲間と共に、国会並びに政府に対し陳情・要望活動を進めて行く必要があります。

しかしながら、会員の減少傾向は、近年、常に重要な検討課題として、全国的にも当連盟においても掲げられており、年々、その状況は深刻さを増してきているところです。

会員の減少は、財政にも影響を及ぼし、年金者連盟の運営も厳しさを増してきております。

これからも、年金者連盟の活動を維持していくために、様々な施策を検討してまいり所存ですが、会員の皆様におかれましても一層のご支援と年金者連盟への加入促進にご協力をお願い申し上げます。

結びにあたりまして、会員の皆様並びにご家族の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、会長のあいさつとさせていただきます。

千葉県市町村職員年金者連盟 会長 稲生哲彌